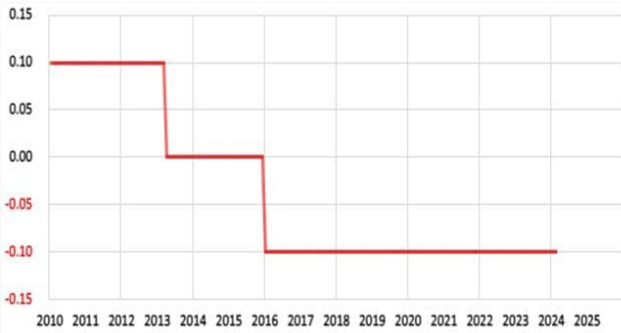


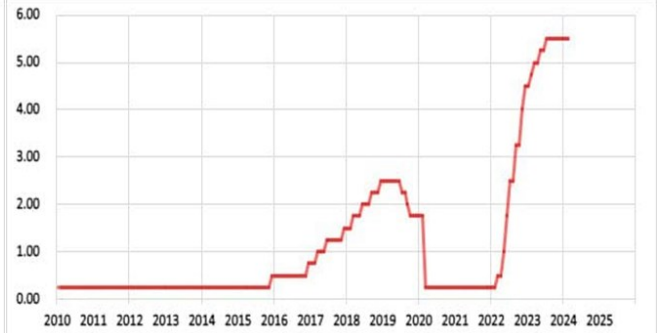
## ATTENTION

### 今回のマイナス金利解除は、ラッキーが重なったからでただけ

日本の政策金利（当座預金金利）



米国の政策金利（FFレート）



日銀が、17年ぶりに政策金利の誘導目標を-0.1%~0%から0%~0.1%に上げました。ようやく、2016年から続いてマイナス金利からの脱却です。一方で、米国は、政策金利を上げ切り、これからは、いつ下げるかに焦点が当たっています。そして、G7で唯一金利を上げる日本。この二つのグラフを見ると、こうまで違った方向に行くかと、改めて驚きます。さらに、日銀は「緩和環境は維持」と、金利上げは極めて緩やかであると言明しています。要は、アメリカのように急激に上げて、インフレを叩きのめすというほど、経済や国に体力がないということなのです。賃上げが、33年ぶりの上げ幅(5.28%)になったのは、大変喜ばしいことですが、他もやるからうちもやるという横並び意識を感じます。これまでも、やろうと思えばできたのです。また企業業績が好転したのは、多分に円安が影響しています。株高は、パフェットが昨年春に、日本株に積極姿勢を見せたことがきっかけです。様々な面でラッキーが重なったという印象がぬぐえません。今回の金融緩和解除でも、日銀は、月6兆円の国債買付は継続するとしています。国の借金の肩代わりは、これからも行うということです。GDPの2倍もの借金(約1,070兆円)の過半を保有する日銀が、さらに買い続ける。これは、まさに日銀の国債引き受けです。国の財政規律をゆがめて、ハイパーインフレを起こす恐れも感じます。今回のマイナス金利や金融緩和解除は、国や企業の構造改革なしに、たまたま吹いた風に乗ったという印象をぬぐえません。つかぬ間の晴れがくもりになり、雨が降ってこないことを願うばかりです。

## COLUMN

### 大谷選手なら、きっと乗り越えられる！

米大リーグ、開幕で、突然沸き上がった大騒動。大谷選手の結婚相手があっと驚く形で披露され、日米ともにお祝いムードに包まれていたのが、韓国での開幕戦の活躍のあと、なんと、いつも影のように寄り添っている通訳の水原一平氏が、違法な巨額賭博に関わり、大谷選手の口座から一般では考えられない大金を盗んで、負け金の穴埋めに使ったという報道が飛び込んできました。。まさに天国から地獄という展開です。マスコミにしてみれば、格好のネタ。大谷選手にまで、疑惑の目を向ける報道がありますが、私は、大谷選手が声明で発表したとおり、詐欺・窃盗事件の被害者であり、全面的な無実であることを信じて疑いません。大谷びいきと言われればそれまでですが、ほとんどの人がそうでしょう。それにしても、新チームに加わり、時間が経たずに公式戦が始まり、大谷選手はさぞ気持ちの持ち方、コンディション作りに大変と思いますが、ここは、ぜひ野球に集中して、持ち前の精神力で、乗り越えてほしいものです。きっとチームの同僚たちも、陰に日なたに大谷選手を支えてくれることでしょう。大谷選手は、学生のころから、思想家の中村天風を信奉しているとのことですが、その精神は、このような苦難の時に大いに支えてくれます。また、かけがいの無い伴侶を得て、新婦はこの騒動にさぞ驚いて、動揺していることと思いますが、ここは、まさに二人で支え合って、乗り越えて行ってほしいものです。

## MARKET

(3月末)

(2月末比)

日経平均

40,369.44円 +1,203.25円  
(+3.07%)

NYダウ

38,996.39ドル +810.98ドル  
(+2.08%)

米ドル

151.45円 +1.45円  
(+0.97%)

## 私の書棚より

- ・人生は心一つの置き所。人間の心で行なう思い方、考え方が、人生の一切を良くもし、悪くもするというのが人生支配の根本原則である。
- ・病や苦難から逃げたり、避けたりせず、「矢でも鉄砲でももってこい」と、苦しみ、悲しみに挑戦し乗り越えていき、自分の力でこれを打ち砕いていく気持ちになれ、というのが、天風哲学の真髄である。-運命を拓く-中村天風

## 自分を「なりたい自分」にする方法

自信をなくすことは誰にもあります。それは日常茶飯事です、そのたびに落ち込んではいられません。それを克服し、自らあるべき方向へしっかりと進んで行く方法を書いた書がありましたので、紹介しましょう。その方法は、すぐに効き目が出るテクニックではなく、日々の生活のなかで、心がけてつくっていくものです。

## 自信をつくる5つの要素を強化する

- ・信念-自分の力を信じる。
- ・勇気-困難に向かい、それを克服できると信じる
- ・楽観-困難を克服できると信じれば、自信が深まる
- ・統合-お互いかみ合わない要素をうまくまとめる
- ・決心-ゴールに向かって一心に進む

多くの人がそうであるが、現状に甘んじれば、殻に閉じこもることになり、脱皮はできない。しかし自分を信じて、思い切って踏み出せば、新たな段階に入れる。自分の周りを否定的、後ろ向きではなく、前向きな人で取り囲もう。

## 自信は三つの柱から生まれる

自信は、自覚、向上心、行動の三つの柱から生まれる。自分の強み、弱点を自覚すれば、前向きに事に当たれる。そして自分の強みを具現化して、考えたり、話したり、行動する中で、それに磨きをかける。そして日々、それを心がけて続ける。そうすると、自然に自分の中に埋め込まれ、そういうマインドセットになり、行動するようになる。

## こう生きたいという言葉をもつ決め、人生はこうありたいという言葉をもつ決め

自律的に行動するには、自己発見(気づき)から自己設計(創る)に移行する必要がある。そのためには、成りたい自分をイメージして、そのモデルを決める。そして自分がこう生きていきたいという言葉をもつ決め。たとえば「決断、謙虚、研鑽」「誠実、努力、貢献」・・・。さらに、たとえば「生涯、学び続ける」「世のために尽くす」というような、人生はこうありたいという言葉をもつ決め。そして、そのようにいつも心がける。

## 自ら決めた目標に向かって、何が何でも進む忍耐が必要

過去の自分から決別し、未知の冒険に勇気をもって立ち入っていく。いまの境遇を人のせいにはせず、こうありたいという目標に、自ら進んで行く。あくまで自律的に向かう。そしてそれを日々繰り返す。そうしていても、かならず壁にぶつかる。それを克服するためには、自己鍛錬が必要。真の自信を獲得するためには、忍耐、堅忍、決心の三つが鍵になる。

いかがですか。すぐに成功すると言うような安易なやり方は、まがい物です。怪しいものと見なければいけません。一方で、必ず成功するやり方というものもあります。それは一朝一夕ではできないものです。それだからこそ本物と言えます。しっかりとした生き方は、日々の積み重ねの中で、作られていくものなのです。そうすれば、血となり肉となり、自然に自分の中に埋め込まれていくのです。

参考図書: Wise Confidence by Giovanni Dienatmann

## まかせて安心、資産運用のホームドクター

- 大切なお金を間違いない方法で運用しているのか、心配になることはありませんか。
- 退職後のセカンドライフを、お金の心配なく、ゆとりを持ってお過ごしですか。
- 仕事が忙しくて、なかなか運用まで手が回らないということはありませんか。
- 銀行や証券会社が勧めるままに、株や投資信託を購入していませんか。

金融商品の中身や手数料がどうなっているか、きちんと把握していますか。

びとうファイナンシャルサービスは、金融機関から完全独立のFP・資産運用アドバイザーです。その強みを生かし、お客様に、客観的で、公正・中立なアドバイスを提供しています。手数料が高く売りやすい商品をお客様に勧めるのではなく、お客様にもっとも適した金融商品やお客様にベストのアドバイスを提供しています。

びとうファイナンシャルサービスは、お客様の目標や夢の実現のため、40年を超える長い経験と深い専門知識、高い倫理観をもとに、お客様の利益のみに目を向けたサービスを提供しています。たとえるなら、多くのお客様の人生という航海で、無事に目的地に到着する大型客船であり、いつもお客様の資産運用という面で健康管理をするホームドクターです。



びとうファイナンシャルサービス  
代表 尾藤 峰男  
公認投資助言者(RIA)

びとうファイナンシャルサービス 公式HP

<http://www.bfsc.jp>

あなたの資産運用を成功に導くメルマガ！

お申し込みは <http://www.bfsc.jp/mailmagazine/>

発行者：びとうファイナンシャルサービス  
代表取締役 尾藤峰男

電話：03-6721-8386  
携帯：070-5567-3311 電子メール：info@bfsc.jp